

包装タイムズ

THE HOSO TIMES

米袋を中心としたパッケージメーカー

ニーズをかたちに、夢・創造。
株式会社マルタカ
MARUTAKA



新規問い合わせはコチラ

冷凍自販機用トレー提案

寿司、餃子、カニ爪に難なく

丸善(岡山県笠岡市、☎0865・65・1881)は、冷凍自動販売機に使用可能なトレー「FRシリーズ」を製品化し営業提案を開始した。120度からマイナス40度までの耐熱耐寒温度に対応し、マイナス30度で配送しても割れることなく、50センチの高さから回転、衝突、落下して取り出し口に出てくる自動販売機に難なく対応する。用途に応じた形状、嵌合蓋やトップシールタイプなど多彩にそろえ提案する。

丸善

同社は、特注容器の製造で広く知られる有力企業。ユーザーとなる食品加工企業の製造ラインに合わせたトレー開発に力を注ぎ、餃子やシューマイをはじめ、弁当、菓子、冷凍食品、製造用トレーなどの食品容器で数多く

の実績を持つ。「FRシリーズ」は冷凍自販機適応のトレーとして製品ラインアップしたもの。嵌合蓋タイプと、トップシールタイプ、どちらにも対応可能な製品をそろえ提案する。

「FR70」「同72」「同73」は、嵌合蓋、トップシールの兼用タイプで、冷凍総菜、中華、肴、イタリアンなどスープや煮汁などの液体系や蒸し料理、カニ爪などの水産系に最適。トレーの微細加工で高圧加熱調理に対応しトップシールをそのままレンジ調理に対応可能。

「FR75」「同76」「同77」は、冷凍寿司、6貫、6貫深、10貫用にサイズ違いで製品化。超耐寒シールタイプなので瞬間凍結機をはじめリキッド凍結、リキッドフリーザーに対応している。

「FR80」「同81」「同82」は、冷凍餃子トレーで、耐寒ラップ仕様の用いて採用実績もあり、すでに2段重ねで印刷箱に封入している。

同社では、「トップシール機の販売、レンタル、専用フィルムの使用も可能」としており、製品認知拡大に力を注ぐ考えだ。



「冷凍自販機用トレー」が話題

話題

映画「シン・ウルトラマン」の公開(5月13日)に合わせ、食品各社からはコラボ商品の発売が相次いでいる。いずれもパッケージデザインやキャンペーングッズに、ウルトラマンの雄姿を拜むことができる。

なとり(東京都北区)は4月4日、「不思議な新食感濃厚チーズ」を発売。参考価格100円。赤城乳

「濃厚チーズ」を6月の期間限定で発売。同社の「濃厚チーズ」は、2019年、濃厚チーズを6月の期間限定で発売。同社の「濃厚チーズ」は、2019年、濃厚

凸版印刷

無線通信ラベルを開発

長距離輸送中の温度管理実現



温度ロガーラベル

また、「温度ロガーラベル」は、使い切りの低価格での提供を可能にした。

「温度ロガー機器」として比較して10分の1以下に低価格での提供を可能にした。

同社は、



「不思議な新食感濃厚チーズ」

ウルトラマン パッケージ(な)

「温度ロガー機器」として比較して10分の1以下に低価格での提供を可能にした。

同社は、